

商工労働企業委員会 県外所管事務調査の概要

◆調査日程 平成28年9月2日（金）

◆調査先・調査内容

①四国電力株式会社伊方発電所（愛媛県西宇和郡伊方町九町）

調査内容：伊方発電所の概要、実績と安全対策の取り組みについて

大分県から約40kmの位置にある四国電力株式会社伊方発電所は、福島原発事故後の定期検査以降運転を停止していた。平成25年7月8日には、伊方発電所3号機の新規制基準への適合性確認に係る申請や工事計画認可申請を行い、原子力規制委員会の認可を得て再稼働に必要な安全対策工事が完了したことから、本年8月12日に原子炉を再稼働し、発電が再開されている。

一方、本年4月14日、16日に発生した熊本地震では、大分県内でも震度6弱を記録するなど、県民の間で直下型地震や津波による被害に対して不安が広がっており、6月には伊方発電所の再稼働中止、川内発電所の即時停止を求める請願書が提出されたことから、伊方発電所の概要、安全対策等について調査を行った。

<主な質疑等>

- ・原子炉格納容器や緊急時対策所等の安全対策について
- ・原発停止時の四国電力での電力供給の状況と今後の電気使用量の見込みについて
- ・四国電力から大分県への直接情報連絡体制の構築や説明会の開催について
- ・熊本地震のような大規模で連続した地震への想定と対策について
- ・テロ対策について

